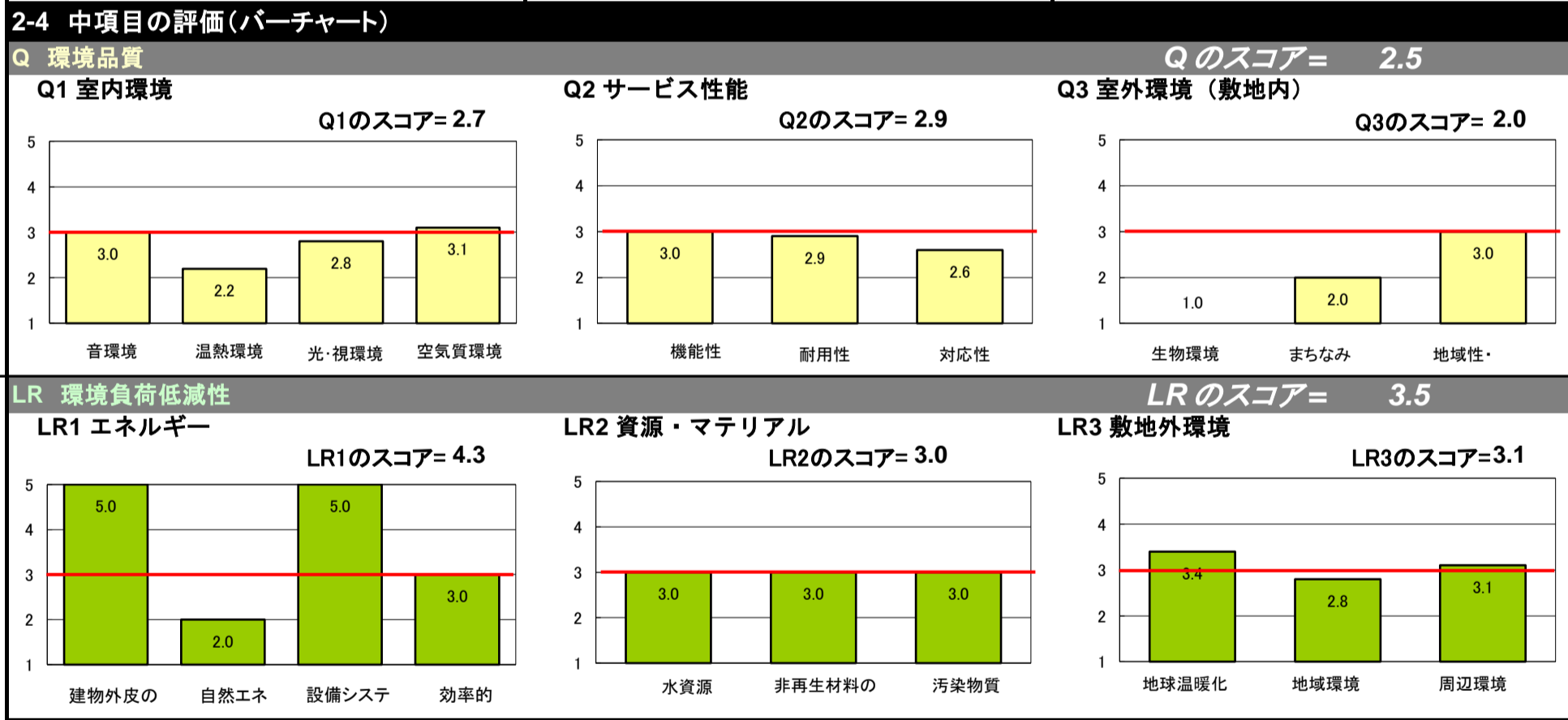
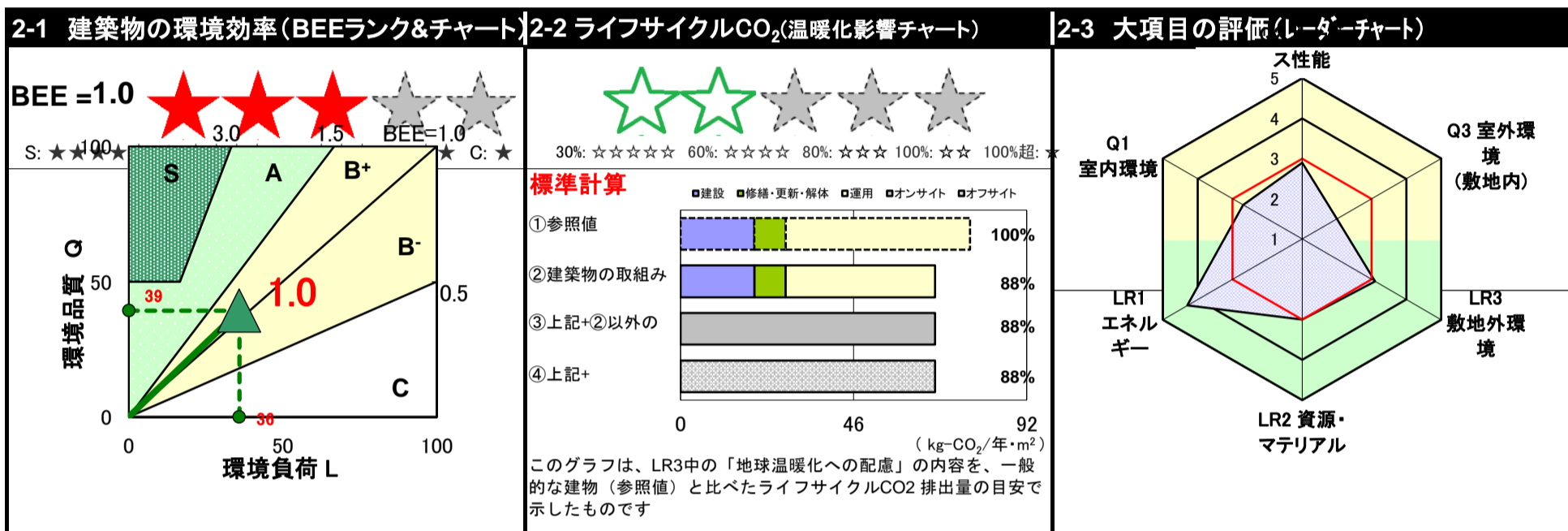


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)相模原市南区上鶴間本町PJ新築工事	階数	地上5F
建設地	相模原市南区上鶴間本町二丁目3083番及び3084番、3017番1の各一部	構造	RC造
用途地域	第1種住居地域、準防火地域	平均居住人員	91人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年8月 予定	評価の実施日	2024年5月7日
敷地面積	1,631 m ²	作成者	大和ハウス工業(株)中高層一級建築士事務所
建築面積	578 m ²	確認日	2024年5月7日
延床面積	2,408 m ²	確認者	大和ハウス工業(株)中高層一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>JR横浜線町田駅から徒歩で15分の第一種住居地域に5F・RC造の共同住宅を計画した。</p>	<p>その他</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>レベル4を超える水準の断熱性能を満たす。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>耐用年数の長い配管を採用して更新必要間隔を長くするように努めた。</p>	<p>Q3 室外環境 (敷地内)</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>レベル4を超える水準の断熱性能を満たす。 BEI=0.75、LED照明設備を採用している。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>LGS下地を採用している。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>広告物照明を行っていない。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される